

「戸田市環境基本計画（案）」に係るパブリック・コメントの結果について

意見募集期間 令和3年2月1日（月）から令和3年3月2日（火）まで
意見件数 12件（2名）

【ご意見の概要とご意見に対する市の考え方】

	ご意見の内容	市からの回答（対応）
1	前計画の達成状況について、達成したもの、達成できなかったものがわかるように、○△×などを付記して視認性を良くするべきである。	前計画の達成状況は「参考資料」として巻末に掲載をいたします。また、評価についても記号を用います。
2	二酸化炭素（CO ₂ ）排出量については、家庭からの排出量を削減するのが困難である。市民の家庭生活におけるCO ₂ 排出量の関わりとCO ₂ 排出量の削減目標、それに伴う効果に関連付けなければ行動意欲がわからないのではないかと。	CO ₂ 排出量は各家庭の状況やライフスタイルによって、大きく変化することから、一定の削減目標を設けるのは困難であります。そのため、環境に良い活動の紹介をするとともに簡易的なCO ₂ 削減量のチェックシートを掲載いたします。
3	CO ₂ 排出量に関する家庭での取組は、各々の効果は小さいものの、戸田市の6万世帯が取り組めば大きな削減となる（エコライフDAYとだの結果からも歴然としている）。環境問題は、市民レベルでは数的には小さな数であるが、積み重ねると大きな効果があるため、このことを明記してほしい。	ご指摘いただいた内容を参考として本文に明記いたします。
4	埼玉県との連携にエコライフDAYの文字が見当たらないことは残念に思う。	ご指摘いただいた内容を参考として本文に明記いたします。
5	「アンケート結果の全体については資料編参照」とあるが、回答者のプロフィールを明記し、特に回答者の年代と回答の相関性をはっきりさせることが必要だと思う。	「参考資料」として巻末に掲載をいたします。

6	計画の基本施策には数値目標がないため、計画の推進と進行管理ができるのかが疑問である。指標や目標値の見直しをすると記述されているが、肝心の指標や目標値が設定されていないため、どのように PDCA を行うのか知りたい。	数値目標については、代表的な指標を設定し、進捗管理を行うとともに、その他の取組においても可能な範囲で数値目標を設定し、進捗管理を実施します。PDCA については「戸田市環境マネジメントシステム」などにに基づき管理し、その結果を「戸田市の環境」やホームページ等を通じて公表します。
7	具体的な行政としての取組、各産業・各事業所・各市民の取組方の計画案をもっとわかりやすい形で示してほしい。	各重点プロジェクトにおいて、市の主な取組、市民や事業者の役割として取組一例を挙げておりますが、事業の実施段階で幅広く周知できるよう検討してまいります。
8	笹目川沿いの桜並木等樹木の充実・越水防止対策を要望する。	笹目川は県管理河川であることから、ご意見の内容を埼玉県に要望してまいります。
9	桜川沿いの桜並木等樹木の充実・越水防止対策・水質改善のための水量増加対策を要望する。	樹木に関しては、専門家等の意見を参考に事業を実施してまいります。越水対策は護岸整備により対応いたします。水質改善については、ヘドロの除去などにより対応いたします。
10	マンション建設に伴う緑化確保・太陽光発電の導入促進などの行政指導を要望する。	戸田市宅地開発事業等指導条例により、マンションなど敷地面積500㎡以上の建築行為について緑化を義務づけています。また、太陽光発電システムについては、建築物の敷地及び建築物上に設置する場合は、ソーラーパネル表面の面積を緑化面積に加えることができることや、補助金制度を設けるなど、導入促進を図っております。
11	市民・民間事業所・市の施設への太陽光発電導入促進のための施策の充実を要望する。	環境配慮型システム等の設置費や電気自動車等の導入費の補助金制度の拡充をいたします。また、市が

		管理する施設・設備の新設・更新時には再生可能エネルギーや省エネルギーを考慮したものを検討します。
1 2	環境フェア・出前講座等市民活動の活発化の施策を要望する。	イベントや講座の実施段階において、内容や周知方法などを工夫してまいります。